



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2017～2018年度

会報

頑張れ！多摩！



2017. 05. 09 第1270回例会 No. 28-34 2018. 05. 16発行

◎司会 SAA・親睦委員 初野 有人
◎点鐘 会長 田崎 博実
◎国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 田崎 博実
卓話講師 京王電鉄株式会社SC営業部 部長
中瀬 正春様

米山奨学生 ペルチェ ジャン シャルル君
◎会務報告 会長 田崎 博実

※ 今年度の活動報告書の提出締切が本日となっております。未提出の委員会は提出下さい。
※ フレンズ ウィズアウト ア ボーダーからラオス小児病院支援のお礼状が届いております。

◎幹事報告 幹事 峯岸 忠
配布：ロータリーの友5月号、釣り同好会のご案内
回覧：ガバナー月信5月号、バギオ便り、5/30の坐禅夜例会、釣り同好会、東京武蔵府中RC創立30周年の出欠表(集金5/16)、《まち美化キャンペーン》のお知らせと参加の記入、今年度奉仕プロジェクトのお礼状(ラオス小児病院)
※他クラブ例会変更は事務局まで。
※5/15 事務局はお休みします

◎次年度会務報告 次年度副会長 萩生田政由
・次週5/16の例会後被選理理事会を例会後行います
役員・理事の方々はご出席をお願いします。
・同日18:30～クラブ運営管理連絡会を京王プラザホテル多摩3階「瑞雲」で行います。
・次年度活動計画書の未提出の方は至急提出をお願いします。

【 委員会報告 】

◎各委員会・他

◎出席報告 出席奨励委員会 杉山 真一

会員総数	29名
出席義務免除者	7名
出席者数	出席義務者 13名
	出席免除者 6名
計	19名

出席率 19/27 = 70.37%

第1269回例会(4/25)訂正出席率 81.48%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 守田 亨

田崎 博実 今日はとても寒いですね。
峯岸 忠 中瀬部長いつもお世話になっています。
本日は卓話宜しくお願ひします。
会員の皆様 天候不順が続いています。
体に気をつけましょう。

徳原 透 中瀬様 卓話楽しみにしています。
初野 有人 寒いですね。
伊澤ケイ子 きょうは寒いですネ。お客様ようこそ。
森本 由美 おひさしぶりです。

これから梅雨の季節ですが、元気で頑張りましょう。

堤 香苗 純平が夏のイギリスサマースクール参加が決定しました。
母としては ちょっと寂しいけど…

村上 久 お客様ようこそ。
大松 誠二 連休終わった。野菜植え付け終わった。
いい雨だな！

足立順三郎 中瀬部長楽しみです。
卓話宜しくお願ひします。
遠藤 二郎 中瀬 正春さん ようこそ。
萩生田政由 京王電鉄(株)SC営業部 部長中瀬正春様本日の卓話宜しくお願ひ致します。

守田 亨 お客様お忙しい中ようこそお越し下さいました。

本日の合計¥19,000 (累計¥856,201)

◎米山奨学金授与 会長 田崎 博実
ペルチェ ジャン シャルル君

◎卓話者紹介

プログラム委員長 萩生田政由

中瀬さんのプロフィールを簡単にご紹介いたします
1991年(平成3年)京王帝都電鉄株式会社入社
2016年(平成28年)から現職
2016年(平成28年)6月から東京多摩RC会員
多摩災害防止協会 会長

◎卓話 「多摩地域と京王の関わりについて」

京王電鉄(株) SC営業部 部長 中瀬正春様



私は京王電鉄(株)の開発事業本部SC営業部にあります。京王電鉄は会社としてやっている事は大きくは2つで、一つは鉄道事業。もう一つは開発事業であり、土地を買ったり、そこにビルを建てたり貸したりの不動産部門です。その総称が開発事業本部と申し、私が居るのがそ

の中のSC営業部でSCはショッピングセンターの略称です。百貨店とSCとの違いは、聖蹟SCはA・B・C館、クラウン街、さくらゲートを総称してショッピングセンターと呼んでいます。京王百貨店、京王ストア、アートマン、こういったお店はそれぞれSCの中に入居しているお店であり、SCは全体の大家ということです。

今日の卓話は「多摩地域と京王の関わりについて」という壮大なお話をさせていただきます。京王電鉄の沿革をお話しし、次に多摩地域との関わり、最後に現在の取り組みということでお話しします。本社所在地は東京都多摩市で、それまでの新宿三丁目から1988年にこちらへ移転して参りました。

鉄道営業キロ：枝線も含めて、全線でどの位の長さの線路を敷いているかということで、京王は全線で84.7km、駅数69駅です。業界大手私鉄16社の中で、短い方から3番目です。我が社の特徴は新宿、渋谷を起点としてほぼ都内に入っており都外は3駅(橋本、若葉台、稲田堤)しか無い事です。これが営業効率の良さとなっています。

私が入社したときは京王帝都電鉄という名称で、今は京王電鉄に変わっていますが設立した当初は京王電気軌道と言う名前でした。鉄道と軌道の違いはどちらも軌道を走っているのですが、軌道と言うのはイメージとして路面電車です。ですから京王電気軌道は路面電車として設立しました。

最初に開通したのが1913年笹塚から調布までです。1964年新宿に京王百貨店、1971年京王プラザホテルをオープンして鉄道以外にも大きく進出して参りました。多摩地域では1974年には相模原線が多摩センターまで、更に1990年には橋本まで延伸、京王は関東では始めて通勤車両に冷房を導入、運賃値下げ、2001年には女性専用車の導入など進取の精神でチャレンジする気風があります。

なぜ笹塚からかかというと、明治22年甲州街道沿いに中央線を通す計画や用地買収に難航したためです。笹塚から新宿は乗合バスの代行輸送をやり、それが東京の路線バスの起りとなりました。

線路の幅が1372mmという特殊なゲージで、ヨーロッ

パの馬車車輛の轍に由来しているとのこと。現在、都電荒川線、東急世田谷線とうちだけが使っています。新宿まで開通した当時の新宿駅は今の西口ではなく、新宿三丁目の伊勢丹まえ「新宿追分」の駅から路面電車が発車して跨線橋で東口を渡り西側にきていました。戦争の東京大空襲で変電所が焼けて電圧が上がらなく跨線橋が通れなくなりやむなく西口に駅を移したという歴史です。京王プラザホテルは前の淀橋浄水場跡地で副都心計画で一番に建ったホテルです。

次に多摩地域との関わりですが、多摩市にある駅(聖蹟桜ヶ丘、永山、多摩センター)は最初は桜ヶ丘は当時は玉南鉄道の関戸駅でありました。永山、多摩センターはニュータウンと共に出来た駅です。線路を敷いただけではなく、住宅地の分譲をしてお客を増やすことをやって来たわけ。それ以外にも平山城址公園、めじろ台もやって参りました。桜ヶ丘を開発、造成しました。ニュータウン計画でも昭和30~40年台にかけて入居が続いてきたのが多摩市の歴史であり、そこに線路を敷いてきたのが当社の歴史です。ニュータウンと合わせて京王多摩川から京王読売ランド、更に京王多摩センター、橋本まで延びて行くのですがポイントは京王多摩川駅の存在でした。そこから相模原線としてニュータウン方向に延ばすことは当社にとって非常にメリットがありました。より都心に単独でお客を運べるということです。

鉄道会社にとって沿線の人口減少は死活問題です。住んでもらって、選んでもらえる沿線になろうと価値の向上を図っています。シニア向けの住宅、子育て世代には保育施設、その先の葬祭事業もやっています。紹介したいのが京王ほっとネットワークというサービスで、家事のお手伝いと移動販売で団地の方へ伺っています。多摩市と包括連携協定を結び、手を携えて活性化をしてゆこうと様々な取り組みをしているところです。企業主導型保育所というのがこれから増えてくると思います。子育て支援マンション、若者向けシェアマンション、高齢者住宅もやっています。本業の鉄道事業では2月から京王ライナーの運行を始め新宿からノンストップで永山、多摩センターまで、本線では府中、桜ヶ丘まで非常に好評です。

最後に多摩動物公園の駅前に「京王あそびの森 HUGHUG」という施設をオープンしました。全天候型の遊戯施設で、天気の良いときは動物公園、雨の時はHUGHUGでということで、是非お孫さんを連れておいでください。これからも京王は皆様と共に歩んで参りますので宜しくお願いいたします。

◎お礼と閉会点鐘

会長 田崎 博実

(今週の担当 吉沢 洋景)